

令和7年度学校経営・運営全体構想

須賀川市立柏城小学校

－教育の今日的課題から－

＜学習指導要領の趣旨＞

- 学びに向かう力・人間性等の涵養
- 生きて働く知識・技能の習得
- 思考力・判断力・表現力等の育成
- 豊かな心・健やかな体の育成
- インクルーシブ教育の推進

＜県・市等の重点施策＞

- 個人と社会の Well-being の実現
- 市教育振興基本計画施策
- 小中一貫教育の推進

教 育 目 標

生きる力と豊かな人間性を備えた子どもの育成

＜育てたい力＞

- 自ら課題を持ち、友達や地域の人達と共に主体的に学ぶ力
- 社会には多様な価値観があることを知り、それを互いに尊重しようとする力
- めあてを持ち、最後まで粘り強くがんばる力

－総合的で調和のとれた教育の展開－

- 目標達成をめざし、全職員が一丸となって、総合的（知・心・体）で調和のとれた教育活動を展開します。
- 家庭・地域との連携を深めて、子どもの生きる力を育てます。
- 教職員の不祥事を出しません。

めざす学 校 像

- 1 笑顔あふれる元気な学校
- 2 助けあい、励ましあい、高めあう学校
- 3 地域に信頼される安全・安心な学校

めざす児 童 像

- 1 心豊かで思いやりのある子
- 2 深く考え、表現できる子
- 3 じょうぶでたくましい子

めざす教 師 像

- 1 子どものよさを生かし、伸ばす教師
- 2 授業充実に励む教師
- 3 信頼される教師（服務規律、使命感）

心豊かで思いやりのある子を育てます

自他を大切にする心や社会性を育成します

- ① 特別の教科 道徳の時間を核とした道徳性の育成
思いやりの心の育成 自己を振り返る時間の確保
規範意識の醸成 情報モラルに関する指導の充実
心の変容の記録と累積
- ② コミュニケーション能力とよりよい生活習慣の育成
規律ある生活5つの約束
「あいさつ・返事」「言葉遣い」「服装」「時間」「整頓」
- ③ 自他のよさに気づき、認め、伸ばしあえる関係づくり
豊かな体験活動・各種行事の充実 児童による自主的活動の場

深く考え、表現できる子を育てます

確かな学力を身に付けさせます

- ① 「わかった・できた」を実感できる授業の展開
付けたい力を明確にした学力向上プラン 個に寄り添った指導
ICT 活用による個別最適な学び 学んだことを生かす場の設定
- ② 思考力・判断力・表現力の育成と言語活動の充実
活用力育成シートの活用 「問題解決的な学習」の推進
「ウェルカムデー」での表現活動 地域に根差した学び
- ③ 学力向上をめざす授業と授業外の活動の着実な実践
主体的・対話的で深い学びの具現（協同的な学びの日常的な実践）
- ④ 個や学年に応じた家庭学習と読書活動の充実

じょうぶでたくましい子を育てます

基本的な生活習慣の育成と健やかな体づくりに努めさせます

- ① 基本的な生活習慣の定着
生活リズムの確立「早寝、早起き、朝ごはん」、
TTによる健康教育・保健指導の充実（歯磨き・性指導・食育）
- ② 教科体育の充実と運動の日常化
運動身体プログラムの継続実施、実質の運動時間25分確保
運動の日常化
- ③ 安心・安全な環境意識の育成
危険予知指導、通学路の安全確保
交通教室 避難訓練 防犯教室 放射線教育の充実
感染症の予防体制とその指導の充実

スローガン「がんばる！ がんばれ！！ がつながる学校」

目標 → 挑戦 → 成功体験 → さらなる目標

ことの大小を問わず、またその結果がどうあれ、子どもたちがやりたいことをみつけ、やりたいことができ、互いにやったことを認め合うことができる学校

小中一貫教育グランドデザイン

- 小中全職員が9年間を見通した各教科の「スタンダードカリキュラム」を活用し、授業の質を高めます。
- 学力向上部・生徒指導部・健康教育部の3部会による9年間を見通した共通指導事項で、教育の質を高めます。

家庭・地域との

家 庭

- ◇ 子どもとの毎日の会話を大切にしましょう。
- ◇ 子どもに早寝・早起き・朝ご飯の習慣をつけさせましょう。
- ◇ 子どもに家の仕事、手伝いをどんどんさせましょう。
- ◇ 子どもに家庭学習をさせると共に、読書好きにしましょう。
- ◇ 子どものわがままは許さず、振り回されないようにしましょう。
- ◇ 子どもに人に迷惑をかけさせないようにしましょう。
- ◇ 学校・担任との意思疎通を図り、同じ方向で子育てを進めましょう。

学 校

- ◇ 家庭と連携し、健やかな成長と生活習慣の確立を図ります。
- ◇ 地域と連携し、継続して子どもの安全を守ります。
- ◇ 開かれた学校をつくります。
- ◇ 教員の資質向上に全力を尽くします。

連携・協力

地 域

- ◇ 児童と挨拶を交わすなど、顔見知りになってあげてください。
- ◇ 不審者から児童を守り、まず警察に、次に学校にすぐ知らせてください。
- ◇ 児童の危険な行動や悪い行動は、その場で注意し、学校にも知らせてください。
- ◇ 学校ボランティア活動へのご協力をお願いいたします。